

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	空港整備事業の評価手法検討業務
業 務 場 所	国土技術政策総合研究所
業 種 種 別	建設コンサルタント等
履 行 期 間 ( 自 )	令和3年4月7日
履 行 期 間 ( 至 )	令和4年3月31日
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所副所長 水上 純一 神奈川県横須賀市長瀬3丁目1番1号
契 約 を 締 結 し た 日	令和3年4月7日
契約の相手方の商号又は名称及び住所	株式会社 三菱総合研究所 代表取締役社長 森崎 孝 東京都千代田区永田町2-10-3
随意契約によることとした会計法令の根拠条文	会計法第29条の3第4項、予算決算及び会計令第102条の4第3号
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、「空港整備事業の費用対効果分析マニュアルVer. 4」（平成18年3月、国土交通省航空局）について、国土交通省内における評価手法の改善検討を行っている「公共事業評価手法研究委員会」の方針を反映するとともに、航空市場の動向変化を適切に反映した評価手法への改訂案を作成するものである。</p> <p>本業務の実施にあたっては、社会・経済状況や航空市場の深い理解と、空港整備事業のみならずその他インフラ事業も含めた社会・経済的効果の計測、評価手法に関する広範な専門知識、現行の事業評価制度の体系を踏襲しつつ、新たな評価指標の計測・表現方法を提案しうる柔軟な発想力・企画力が要求される。</p> <p>以上のことから、簡易公募型（拡大型）プロポーザル方式に準ずる方式により公募を行った。</p> <p>その結果、入札説明書を交付した14者のうち、業務実施条件を満たし技術提案を行った唯一の法人であり、また業務実績、技術提案書の内容等を総合的に評価した結果、上記法人には本業務を遂行する上で必要な能力が十分備わっていることが確認された。</p> <p>以上の理由から上記法人を選定し、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約するものである。</p>
予定価格（消費税及び地方消費税含む）	¥24,013,000
契約金額（消費税及び地方消費税含む）	¥23,991,000
落札率	99.91%
再就職の役員の数	－

## プロポーザルの評価結果

- |                  |                    |
|------------------|--------------------|
| 1. 業務名           | 空港整備事業の評価手法検討業務    |
| 2. 特定した提案者       | 株式会社 三菱総合研究所       |
| 3. 特定した提案者の住所    | 東京都千代田区永田町二丁目10番3号 |
| 4. 特定した提案者の代表者氏名 | 森崎 孝               |
| 5. 特定日           | 令和 3年 3月 23日       |

項 目	配点	(株)三菱総合 研究所			
<b>1. 技術者資格</b>					
配置予定管理技術者の技術者資格等	5	5			
<b>2. 業務実績</b>					
同種又は類似業務の実績	5	5			
<b>3. 業務成績及び表彰</b>	10	4			
「配置予定管理技術者」の平成28年度から令和元年度末までに完了した、国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)、全地方整備局及び沖縄総合事務局(すべて港湾空港関係)発注の建設コンサルタント等業務において、管理技術者及び担当技術者として従事した業務の技術者評定点の平均点	5	4			
「配置予定管理技術者」の平成28年度から令和元年度までに完了した業務の技術者表彰の有無	5	0			
<b>4. 技術提案書の内容</b>	120	90.000			
1)実施方針・業務フロー	30	22.000			
2)特定テーマに関する技術提案	90	68.000			
特定テーマ1					
評価手法の改訂検討において、考慮すべき着眼点及び具体的実施手順	60	48.000			
特定テーマ2					
新型コロナウイルスによる事業評価手法への影響検討において、考慮すべき着眼点及び具体的実施手順	30	20.000			
<b>合 計</b> (小数点第3位以下切り捨て2位止め)	140	104.00			